

あとがき

〈編集顧問〉

徹世聰夫三至
泉保邦良孝
和太小諏永堀

〈編集委員〉

成 一郎 修 志 一 晃
室 浩 本 篤 恵 理
小 異 橋 平 福 三

〈編集協力委員〉

赤石 誠
大江 元樹
北風 政史
小山 信一郎
中沢 潔

(五十音順)

本号の特集は「アレルギー疾患モデルからの最新知見」を企画した。アレルギー性疾患の発生に関与する分子機構は多彩であり、個々の分子の役割の解析のみならず個々の分子の相互関係を解析することが病態形成の全貌に迫るうえで重要である。本特集では、気管支喘息およびアレルギー性皮膚疾患の病態形成に関与する分子機構に焦点を絞り、「プロトン感知性 G 蛋白共役受容体 OGR1 ファミリー」, 「2 型システィニルロイコトリエン受容体」, 「LTB4 とエラスターゼおよび Th17 と Innate Lymphoid Cell 3 (ILC3) による好中球性炎症の誘導」, 「PD-1/PD-L1 シグナルを介するエフェクター T 細胞活性化」, 「ペリオスチン」, 「ILC2」, 「概日リズム性の生理現象を司る『時計遺伝子』」による I 型アレルギー反応の調節機構」について解説されている。いずれも最新の話題であり、解説されている病態を踏まえた治療が臨床応用されることを期待したい。総説, 「気管支喘息治療における抗コリン薬」では、抗コリン薬の気管支喘息治療における有用性について歴史的な変遷を含めて解説されている。また, 「遺伝性疾患に伴う大動脈疾患」では近年の分子遺伝学の進歩によって解明された点を含めて解説されている。Bedside Teaching では、気管支喘息の治療方針と治療効果の判定に極めて重要である「気道炎症の評価」, 心房細動の最新で低侵襲性のアブレーション法である「クライオバルーン」を取り上げ、臨床に即した内容が述べられている。Current Opinion, 「好酸球性多発血管炎性肉芽腫症」では、遺伝的素因を含めた最新の病態形成における話題、治療面では抗 IL-5 抗体治療を含めた分子標的治療の話題について解説されている。また, 「植込型補助人工心臓の現状」では、植込型補助人工心臓の研究の動向・臨床応用など詳細に述べられている。その他、症例報告を 1 編掲載した。

(橋本 修)

呼吸と循環(第63巻 第10号)

2015 年 10 月 15 日発行(毎月 1 回 15 日発行)

定価：本体 2,700 円＋税

2015 年年間購読料(送料弊社負担)

冊子版 30,960 円 + 税	冊子 + 電子版/個人 35,960 円 + 税
	冊子 + 電子版/共有 40,580 円 + 税
電子版/個人 30,960 円 + 税	電子版/共有 35,580 円 + 税

E-mail : kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

發行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

㊦ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当：吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015. Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (出版者著作権管理機構 委託出版者)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@icopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「呼吸と循環」は、株式会社医学書院の登録商標です。